

2022年2月9日

各 位

会 社 名 株式会社 E M シ ス テ ム ズ  
 (登記上の商号 株式会社イーエムシステムズ)  
 代 表 者 名 代表取締役社長執行役員 國光 宏昌  
 (コード番号 4820 東証 第一部)  
 問 合 せ 先 取締役執行役員管理本部長 関 めぐみ  
 (TEL 06-6397-1888)

## 2021年12月期通期連結業績予想と実績値との差異および 剰余金の配当（増配）に関するお知らせ

当社は、2022年2月9日開催の取締役会において、以下のとおり、2021年12月期通期連結業績予想と実績値との差異および剰余金の配当（増配）について決議いたしましたのでお知らせいたします。

### 1. 連結業績予想と実績値との差異

2021年12月期通期連結業績予想と実績値との差異（2021年1月1日～2021年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	13,974	1,508	2,017	1,357	19.10
実 績 値 (B)	14,436	1,870	2,607	1,829	25.72
増 減 額 (B-A)	461	362	590	472	—
増 減 率 (%)	3.3	24.0	29.3	34.8	—

(注) 決算期変更に伴い、前期は9ヶ月の変則決算となっているため、前期実績は記載していません。

### 差異の理由

政府は ICT 化の一環として、医療機関等の窓口でマイナンバー又は健康保険証により、オンラインにて資格情報を確認できる仕組みの構築を進めております。当社では、2021年10月の本格運用開始に向けて数多くのお客様よりご注文をいただき、オンライン資格確認システムのお客様への設置を順次拡大してまいりました。また、連結子会社でありました株式会社ラソンの事業内容の変更に伴い、同社を非連結子会社とするとともに過去の累積利益の配当を行いました。これに伴い、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益について前回予想を上回りました。

### 2. 剰余金の配当（増配）

内容

	決定額	直近の配当予想	前期実績
基準日	2021年12月31日	2021年12月31日	2020年12月31日
1株当たり配当金	7円00銭	6円00銭	6円00銭
配当金総額	498百万円	—	426百万円
効力発生日	2022年3月22日	—	2021年3月18日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

#### 理由

当社の配当方針は、株主の皆様に対する利益還元を経営上の重要課題の一つとして考えており、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、時局に即応した配当を還元していくことを基本方針としております。

2021年12月期の期末配当予想については、2021年2月10日に公表しました1株あたり6円としておりましたが、当社の剰余金の配当に関する基本方針に基づき、業績の状況等も踏まえて検討した結果、1株当たりの配当金の予想額を7円と致します。また、年間配当金につきましては、中間配当金（第2四半期末）4円と合わせて11円に修正いたします。

なお、本件につきましては、2022年3月開催予定の株主総会に付議する予定であります。

#### ご参考

1株当たり配当金			
基準日	第2四半期末	期末	年間
当期実績	4円00銭	7円00銭	11円00銭
前期実績	4円00銭	6円00銭	10円00銭

以上